油回収装置「オイル☆プール」アンダーシンクタイプ　取扱説明書

1.　各部の名称・仕様

Ⅰ. 各部の名称

Ⅱ. 仕様

【仕様】

項　目	仕　様
寸法	高さ 271mm × 幅 414mm × 奥行 414mm
重量	約12kg(満水時約37kg)
トラップタンク貯水容量	約20リットル
回収油容器	約5リットル
排水排水口口径	φ 40ジャバラホース
ドレン口口径	20A

【主な消耗品】

品 名	型　番
掻きだしスクレーパー前ゴム	NBR-US11－F
掻きだしスクレーパー後ゴム	NBR-US11－R
排水排出ジャバラホース	φ 40ジャバラホース

2.　使用方法

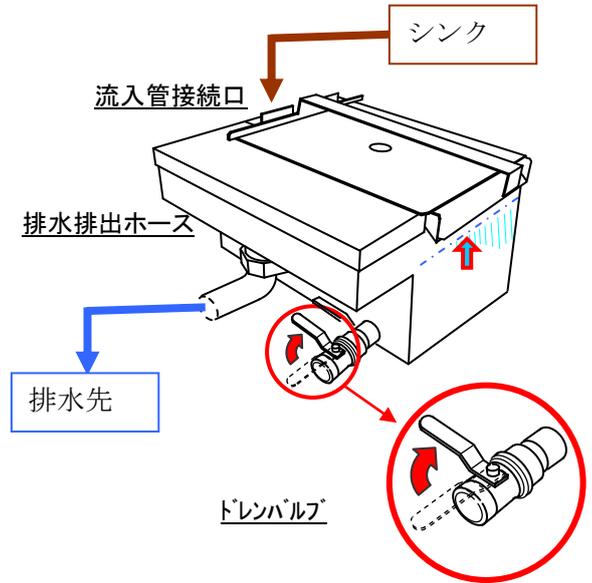
Ⅰ．ご使用前（始業時）の準備

①トラップタンク内に内部機構とトラップ板が正しく設置されているか確認します。

②ホース類（シンク～装置・装置～排水先）が正しく接続されているかを確認します。

③ドレンバルブを閉め、トラップタンクが満水になるまで水を溜めます。

※ラード等の動物油が多く含まれる場合は、お湯（60℃以下）を溜めます。

④各部からの水が漏れていないかを確認します。

Ⅱ．営業中（含油水の投入）

①含油水を、本機が接続されているシンクに順次投入します。

②油が溜まったら、回収油容器をトラップタンクの手前にセットし、ふたを開けます。

③「掻きだしスクレーパ」をゆっくりと手前に引き、油を掻き出し回収します。

※油が残る場合は数回繰り返してください

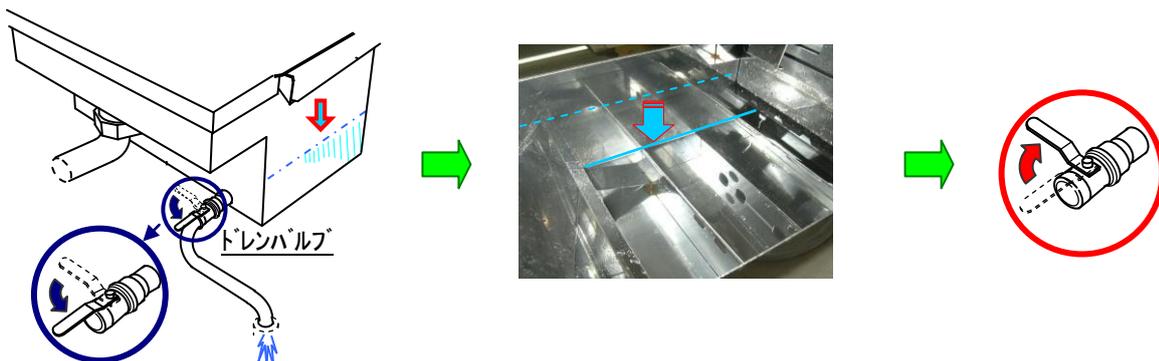
※ラード等の動物油が固形化している場合、60℃以下のお湯を流し溶かしてから油を回収します。

Ⅲ．閉店後（最終含油水投入後）

①トラップタンクに溜まった油を回収します。※手順は上記参照

②回収油容器の油の処理を行います。

③ドレンバルブを開き、メインタンク内の水を半分程度排水します。

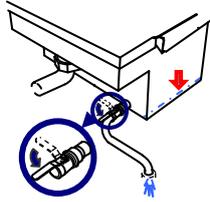
排水後、ドレンバルブを閉めます。

●汚れの状況に合わせて製品全体の清掃（※定期メンテナンス）を実施してください。

3.　定期メンテナンス（汚れ状況に応じて実施してください）

※作業実施の際は安全の為に、必ず厚手のゴム手袋等を着用してください。

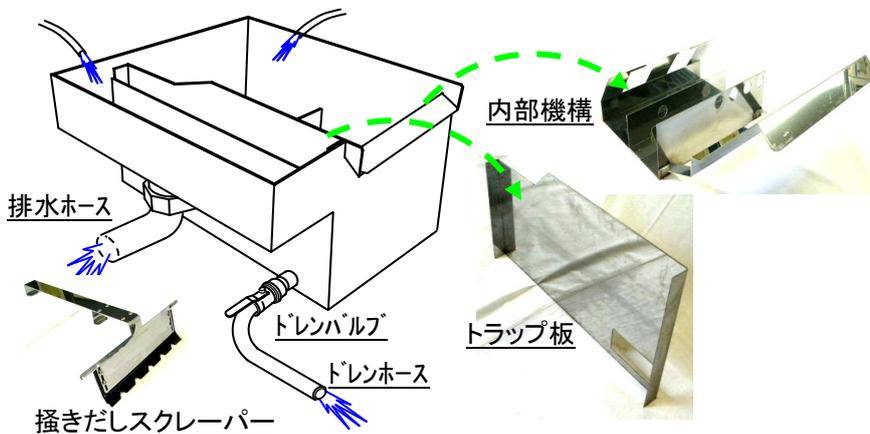
※作業中は落下やぶつけなどに十分注意してください。

①トラップタンクに溜まった油を回収します。

②ドレンバルブを開き、トラップタンク内の水を全量排水します。

③トラップタンクのタンクカバーをあけ、溜まったゴミや固着した汚れを除去してからお湯を流して洗浄します。
また、排水ホースやドレンホース内もあわせて洗浄します。

※内部機構とトラップ板は取外し可能です

※掻きだしスクレーパーも定期的に洗浄実施してください

※作業中は落下やぶつけなどによる歪み・損傷等にご注意ください。

④トラップタンクに内部機構とトラップ板を正しく設置してからタンクカバー、ふた、ホースを元に戻します。

●掻きだしスクレーパーのゴムに切れや著しい歪み、極度の硬化が見られる場合はゴムを交換してください。

○本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
○本書記載のイラスト・写真等は、実際の製品と異なる場合がありますことをご了承ください。

使用上の注意

○ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みの上、内容を理解してからお使いください。
　お読みになった後も、本商品のそばなどいつもお手元においてお使いください。
○本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、販売店にお申しつけ下さい。
○本装置（オプション用品や消耗品も含む）の故障、不具合等の外部要因によって正常に機能しなかったことによる付随的な保証や損害等の純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

警告

本製品を使用される人は、次の警告注意事項を守らないと事故や怪我を生ずる恐れがあります。
●本装置は、飲食店厨房から排出される食品含油水専用油回収装置です。それ以外の目的・用途では使用しないでください。
●設置や移設、修理や部品交換は、販売店に依頼して下さい。
●水平でない場所、衝撃や振動がある不安定な場所、本製品の重量（満水時）に対する強度が確保されない場所での使用はおやめください。
●改造や分解はしないでください。
●本装置の消耗品や交換部品は、指定品以外はご使用にならないでください。
●定期清掃や油回収の際は、厚手のゴム手袋などを着用してください。

（M-OPDS11-20100501-1）